



市内の気になる話題をご紹介します。

6/30 移住・定住に向け 「下呂市就職ガイダンス」

新規卒者、U・I・Jターンの就職希望者のほか一般求職者の方を対象に、市内の事業所など58社による合同就職説明会が下呂交流会館で催されました。

参加された就職希望者たちは62人。市内在住の方や下呂市に縁のある方がほとんどで、説明される側もする側もすぐに打ち解け、真剣な中にも和やかな雰囲気の会場となっていました。



地元ならではの雰囲気の良い就職ガイダンス会場
＝森、下呂交流会館

7/1 「社会を明るくする運動」を 軽トラックでPR

「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動のことで、7月は強調月間となっています。

下呂市推進委員会は、運動について広く市民に知ってもらえるようにと、例年の学校、企業訪問による啓発活動のほか、今年は軽トラックにのぼり旗を取り付け萩原地域をパレードしました。



啓発パレードの出発式において、委員の前であいさつする
保護司会長＝萩原町萩原、萩原庁舎駐車場

7/1 萩原本町商店街、 天領朝市でにぎわい！

萩原町商工会が商店街のにぎわいを創出しようと平成21年から行っている「飛騨街道天領朝市」を、6月24日から始めました。11月18日まで毎週金曜日に開催されます。

この日は、益田清風高校の生徒も社会勉強を兼ねて応援参加。道行く人に元気に声を掛け、市内で取れた新鮮野菜や加工品などを、販売していました。



市内の特産品をばっちり覚えて、お客さんに売り込む益田清風高校の生徒＝萩原町萩原、萩原本町商店街

7/16 ひだ金山まちづくり協議会が 「ひまわりまつり」を開催

ひだ金山まちづくり協議会が、住民の憩いの場を提供しようと、休耕地を活用したひまわり畑を作りました。見頃に合わせ、金山地域の企業や個人、団体に呼びかけてさまざまな出し物を用意した「ひまわりまつり」を開催。来場者は、バザー、フリーマーケット、絵手紙・丸太切体験、背筋コンテスト、カブトムシ販売、ひまわり写真コンテスト、軽トラ市などを楽しみました。（表紙記事）



ひまわりが一面にひろがる美しい風景の中で、記念撮影をする
来場者＝金山町金山、井尻地区の休耕地